

---

# 若女将の憂鬱

微熱

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

若女将の憂鬱

### 【Nコード】

N1123P

### 【作者名】

微熱

### 【あらすじ】

舞台作家草内航はスランプ状態から回復するため、温泉旅行に出かけた。そこで出会う美しい青年、聖雪に航は一目惚れする。

一、

草内航は、舞台の世界では知らない者はいない有名な舞台作家である。

悲劇の脚本を書かせたら右に出るものはなく、幾度も大衆を感動の渦に巻き込んだ。

漆のような透き通る黒の髪に何もかもを知り尽くしているような鋭い光を放つ瞳を持ち、その端麗な容姿に、作品だけでなく彼自身に関心があるファンも少なくない。

さらに俳優としての声もかかりはじめている航は、今とてもいい波に乗っていた。

そんな航だったが、ここ数日間原因不明の激しいスランプに陥っていた。

明日新作の打ち合わせだと言うのに、何一つ案が浮かんでいないだけでなく、食事すら億劫になるほどの重症さに航は自身の事でありながら理解出来なかった。

陰鬱な午後。がらくた、資料、漫画、雑誌の散らかった部屋を見渡して、航は深いため息をもらす。

とにもかくにも設定だけでも何かしら搾りださなくては、と航は眉間にシワをよせ手近にあった雑誌を手を取った。

『二泊三日で行く、いい湯の旅』

そう記載された表紙を見て、ぼんやりと航は思う。

「温泉か……最後に行ったのは……小学生の時だったな」

古い記憶をさかのぼり、今から14年前を思い出す。

小学校6年生になりたての春先、家族で旅行に行ったのはあとにも先にもこの一度きり。

幼い頃の思い出だが、航は鮮明に思い出すことができた。

父の手に引かれて初めて旅館を見上げたあの時の感覚が、なんとも不思議だったこと。そびえ立つ城のような立派な外観。名前はもう覚えていないが、とても美しかったこと。女将さんが美人で子供ながらにときめいたこと。

懐かしい思いに浸りながら、航はぱらぱらとページをめくっていく。数ページを適当に眺めているうちに、航は次第に本気で温泉旅行に行きたくなっていた。

「ここ、いいな」

明日の打ち合わせの事などすっかり忘れ、航は手帳を取出し、すぐさま予定を確認すると目星をつけた旅館に電話を掛けた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1123p/>

---

若女将の憂鬱

2010年11月24日17時40分発行